

# 第56回(平成24年度第3回)番組審議会議事録

開催日時：平成24年11月13日(火) 午前10時30分～11時45分

会 場：西宮市職員会館 第1中会議室

1. 出席者の状況  
委員総数：7名  
出席委員：7名  
欠席委員：0名

放送事業者側出席者  
代表取締役社長：1名  
制作課長：1名  
総務部：1名  
西宮市広報課：1名

## 2. 議事に入るまでの経過

事務局より、審議会に入る旨の発言の後、委員長に議事進行を依頼。

議長は審議委員全員出席で第56回番組審議会を開催する旨を述べた後、社長に放送事業者側の出席者の紹介を求めた。

社長は委員の出席に謝辞を述べた後、平成24年10月26日をもって代表取締役社長に就任した旨を述べ、自己紹介をした。また、会社側より出席する制作課長と総務、及び広報課から出席者を紹介し、各々挨拶をした。

議長は本日の出席状況の報告を事務局に求めた。事務局は本日の委員の出席状況として、委員総数7名全員が出席しており、審議会は有効に成立している旨の報告をした後、番組の説明に移った。

## 3. 議題

### (1) 番組の審議

議長は、議事次第に従い議題の1番、番組紹介に移る旨を示した。本日の審議対象番組は「サウンドハーバー」であり、議事次第の通り「番組内容の説明」と「テープによる番組紹介」を一括提起するよう事務局に求め、質疑応答は「番組内容の説明」と「テープ番組紹介」の終了後に一括して受ける旨を委員に述べた。

〔事務局による番組内容の説明〕

課 長

お配りした資料はこれからお聞き頂く番組内のトークに登場するバンドや人物の紹介で、番組そのものと出演者のプロフィールは準備しなかった。

「サウンドハーバー」は議事次第には毎週木曜日 23 時から 24 時放送と今回取り上げる番組の曜日を記してあるが、実際には木曜・金曜に放送している音楽番組。大きな意味での市民 DJ の総称としてこの番組を続けている。開局 1 年後の頃から始まった番組で、当初は夕方放送していたが放送時間や枠を変更したりして、現在は木曜・金曜の夜に放送している。

その中でサブタイトル“ウーク オン ザ ブルース サイト”として木曜の第 1 週目と第 3 週目を担当して頂いているメインパーソナリティーの Massie(マッシー)さんは甲子園球場の側でスポーツバーを長年経営されている方で、震災の後いち早くこの街の文化復興の為にラジオ局は必要だと言う事で動き始めた方の一人。先日亡くられた桑名正博さんとも親しく、桑名さんが震災後に神戸港にフェリーをおいて復興の為に自腹で被災者救援をされた時は部隊の先頭でバイク隊を率いておられたというエピソードがある。

番組中で菊田俊介さんという方が出てくるが、シカゴ在住のブルースギタリストで、番組に関わっていただいている。今は事情があつてシカゴにおらず声を届けて頂けていないが、音やメッセージは頂いているのでパーソナリティー扱いで続けている。

普段は Massie さんのトークとブルースを中心とした音楽をかけて番組を勧めているが、今回は 10 月のサイマル放送のスタートと同時に、菊田さんを表に出した「レジェンド・オブ・ロッカーズ」というロックバンドのプロジェクトがスタートしたので、これに関わる方々を順にゲストに呼んだ 10 月以降の 3 回(10 月 2 回分と 11 月の 1 回分)の番組を編集したものをお聞き頂く。

〔カセットテープによる番組紹介〕(平成 24 年 10 月 4 日・18 日 11 月 1 日木曜日放送分)

事務局は番組のゲスト(表さん・KEN さん・清水さん)と編集構成(登場順に関してと、清水さんの回はライブ会場での収録)に関する補足説明を行った。

また、ボーカルの KEN さんのバンド「cook-a-doodles(クック・ア・ドゥードルズ)」の曲「雨風月道」を今月のスパースングとして流している旨を述べた。また、番組内で出てくる山本恭司さんと加納秀人さんという方のインタビューは収録済みで、今週、明後日の放送で流れる旨を伝えた。

〔番組に関する意見交換〕

議 長

番組を聞いて頂いたが、これについて質疑応答に入る事にする。お感じになった事を忌憚のないご意見のご発言をお願いしたい。先ずこのプログラムを見ると 23 時から 1 時間の放送だが、1 時間の間のトークと音楽の比率はどれくらいか。

事務局

普段 Massie 一人の時は音楽の方がやや長い。今回はゲストトーク中心なので 35 分～40 分くらいがトーク。ライブ会場で録った清水さんの回はやや短くて 20 分くらい。

議 長

スタジオで演奏は出来ないと思うが。

事務局

演奏はしない。曲は今回はロッククラシックスをかけている。

議 長

録音したものを？

事務局

本人の昔の CDなどをかけている。

議 長

お聞き頂いていかがか。

委 員

話に登場される方々一人一人を存じ上げないので、話している方がどなたかが分からなかったが、ロックのファンの方が聞かれるとたまらなく惹かれるだろう。今お持ちの CDなどを流しているという事だが、リクエストも流すのか。

事務局

この番組に関しては殆どない。生放送ではないので。

議 長

「サウンドハーバー」というと、ヨットハーバーなどで演奏しているようなイメージがする。

事務局

これは元々夕方の番組だった。西宮にヨットハーバーがあるが、ヨットは自分で操縦しないと前に進まないように、自分で曲を選んで構成・トークを DJ に任せるという意味合いで付けた番組名。

議 長

成程。編集して頂いているのでロックファンなら喜ぶ裏話という感じがする。

事務局

概要が分かる部分を引き出した。

議 長

最近芦屋で行われたロックコンサートに行った。甥もハードロックをやっている。シカゴは分からないがニューヨークのストリート演奏は一定の資格を持った認可を得た人しか出来ないそうだ。誰でも出来るという訳ではない、そのような決まりがあるのだそうだ。そういう背景を考えるとロックというのはかなりグループに頼ったものだと思うが、今はリバイバルで人気があるのか。

事務局

番組に出てきた方々は 60 年代 70 年代からずっとやってこられた方々で、音楽的には 20 年サイクルで、スポーツなどと違って実際に 30 年前 20 年前にやってらした方々が今でも現

役で出来るという世界だから需要があるのではないか。

議 長

元々ロックの時代は50年代の終わりから60年代くらいですね。我々の若い頃で。

事務局

ロックというと総称になってしまうが、ビートルズ以降の70年代にハードロックになっていくが、出演者はその頃、それ以降の方々。

議 長

番組として大変反響はあったか。

事務局

サイマル放送が始まっているので出演者がツイッターやフェイスブックで全国のファンに向けて、「レジェンド・オブ・ロッカーズ」プロジェクトに参加していてさくらFMに出るといふ事を宣伝しているため、この1ヶ月で情報が拡散しているらしい。サイマル放送のクリックのデータが1ヶ月毎に出るのだが、11月の結果は特に楽しみにしている。プロデューサーやKENさんよりも今日以降番組に出る清水さんや山本さんのファンは多いらしい。

出演者は西宮市民ではないが、サイマルで放送を聞いて「これが西宮で放送している、さくらFMでやっている」という気持ちはあるようだ。ツイッターなどにそういった反応が出ている。

委 員

ロックは分からないというのが本音。木曜日・金曜日の1時間を市民DJにしてもらおうというのは、元々枠があって公募したのか。

事務局

元々は月曜から金曜までの夕方にやっていて、最初は公募した。別の番組をされていてこの番組に移ってきた方もいる。Massieさんがそう。金曜日担当のSUGA-JUNや御影さんは持込に近い。また、別の番組に行った方もいる。そうして残った方々で今番組を進めている。

委 員

1時間の枠の中で自分の好きなトーク、自分のやりたい事が出来るのはいい事だと思う。

議 長

西宮のさくらFMでロッカーがいい時間を持っているというのが外部に広まっていけばいい。東京あたりが活躍の場だと言うが、そちらにどう影響しているか結果を楽しみにしている。

事務局

菊田さんは現在台湾ベースだが、この番組を台湾で聞いている。パソコン、インターネットで聞けるというのは非常に利点があるようだ。勿論それがメインではないが、“西宮で西宮の事を放送している”のを世界から聞いてもらえるという意義はある。サイマルが始まって1ヶ月経ったが、“世界に向けて発信している”という感覚を最後まであまり持たずに、あくまでローカルな事を世界から覗く事がインターネットなら出来るというスタンスにしないと聞いて頂けない。この番組だけではなく、各番組で今までメッセージは西宮市内からしか来なかったのが他の地域からネットを通じて届くようになると浮足立ってしまうので、自分達が日本全国に向けて発信していると錯覚するようになる。そうではないところをみんなが聞いてくれて

いると認識して気を引き締めなければならない時期だと思う。

委員

この時間帯のガラガラ環は大好きだ。リスナーは若い人達が多いだろう。酒でも飲みながらという事もあるだろう。夜ですよ。

事務局

夜の11時始まり。本当は日付けが変わった1時くらいからでもいいかと思っていたが、編成上深夜12時以降の番組が一つもないので、日付けが変わる前の一番遅い時間に設定している。これは録音番組なので、再放送として深夜1時2時頃に流してもいいかと思っている。

委員

親近感を持って聞けるのでものすごく好きだ。益野さん（Massieさん）を知っているが、ものすごく熱い人で私利私欲に走らないタイプのいい男だと思う。

委員

私はこういうのはわりと好き。「世界の裏まで届いている」というのはインターネットで？いつも聞きにくいと思っていたのに世界の裏まで聞こえるというのは周波数が変わったのかと思った。

事務局

インターネットです。Massieさんは開局前のミニFMの頃から「この街には音楽が必要や、ラジオが必要や」と仰っていた。そんな方がシステムのサイマルで世界に聞こえる事をものすごく喜んで下さっている。

委員

インターネットだったら自分の好きな時間に聞けるのか。

事務局

いえ、ライブでしか聞けない。

委員

自分くらいの年代だと、面白いけれどとてもテンションが高いので寝る前には聞きにくい。ラジオというのは一人で聞いているイメージだが、この番組を聞いているとどこかに紛れ込んでお酒でも飲みながら聞くと面白いというイメージ。

聞く対象を絞って流すのはいいと思う。先月の「市民俳句」の時はもっといろいろな人が聞くように窓口を広げてはどうかといった意見もあったが、ラジオというのは1対1で聞くものだし24時間の時間幅があつていろんな冒険ができるのだから、対象をぐっと絞って面白い番組を流したらいいと思う。お年寄り向けはお年寄りだけ、若い人向けはお年寄りには分からなくてもいいから、そういう風に絞っていいと思う。

私は「宮っ子」（市発行の地域情報誌）の編集をしているが、読者層が子供からお年寄りまで満遍なく、一括して全家庭に2ヶ月に1回届けるものだから制約が大きい。それに比べると、ラジオは毎日たくさん時間幅があるので、（時間帯によって）対象者を絞って面白いものを発信したらいいと思う。みんなで聞くものではないのだから。嵌る人は嵌ると思う。これで儲けている訳ではないと思うので、そういう意味では安心してもっと冒険ができるのではないかな。

今日の番組もとても面白かった。親戚が大阪で入院している方がいるが、サイマルで聞けるようになったのでさくらFMをきいたらどうかと言ってあげたい。自分の車の周波数は 78.7 MHz に設定しているが。このようにユニークでリスナーを絞った番組をいろいろ作ったらいいと思う。

#### 委員

私も入院していた時にテレビを見ずにラジオを聞いていた。テレビは見てもすぐに忘れるが、ラジオは落ち着いて聞けるし心にも残る。さくらFMではお医者様の番組（歯科医師会・薬剤師会・医師会の健康番組）などいろいろ聞いていみるといいなあと思った。今回の番組は私にはあまりよく分からなかったが、選んで聞いている方にはいいのではないか。いろいろな方々に聞いてもらわなければいけないと思う。

#### 委員

私はどちらかというところ側の人間（かつてブルース等の音楽をプレイしていた）なので、ナニワエクスプレスや BOWWOW はすごいなあと思って聞いていた。菊田さんはシカゴでココ・テイラーという伝説的なブルースシンガーのバックで弾いていた方だと知っていた。シカゴはブルースのメッカで並大抵の実力では通用しないところ。その中でトップミュージシャンと一緒にやっていたというのは相当な実力があったということ。資料を見ると一時代を築いたメンバーばかりなので本音ではもう少し音が聞きたかった。大体想像はつくが。

いろんなジャンルがあるので、FM局としてはいろいろやって頂きたい。小さいFM局なので大手のFM局と同じ作り方ではいけないのでは。対象者を絞ったような、もっと冒険的な番組作りが出来ると思うし、リスナーもそれを望んでいると思う。大手との違いがあるからこそリスナーを集められると思うので、そういう番組をやって頂きたい。

#### 議長

委員の皆さんは意外とロックファンが多かった。サイマル放送を始めたという事だが、YouTubeのように画像も映るのか。

#### 事務局

音声だけ。先程の「対象を絞って」という事につながるかもしれないが、パソコンのサイマルラジオのサイトから全国のサイマル放送を聞いているファンはたくさんいる。10月1ヶ月分のデータが出たが、予想外だったのは夜の8時台・9時台を聞いている人がかなり多いと分かった。それは8時以降は生放送を含めた自社制作の番組をやっているところが殆どないので、日頃からサイマル放送を聞いている人は7時を過ぎれば東京発信の番組しかやっていないので聞かない事になるが、8時以降だと非常に対象が絞られ「西宮がやっているのならここを聞こう」となったのでは。更に2ヶ月3ヶ月と様子をみないと分からないが、さくらFMの番組数は少ないにもかかわらず今のところ昼間の倍くらいはクリック数が多い。

#### 委員

これが実際のサイマル放送。画像は出ないが音はこれで聞ける。（と、スマートフォンで実際に放送を聞かせる）

議 長

大体意見は出たと思うが、他に言い残した事があれば仰ってほしい。

委 員

私自身は深夜には聞いていないが、車に乗っているとトラックの運転手などはどんなものを聞いているのか気になる。若い人は自分の好きな音を(CDなどで)車に持ち込むと思うが、トラックではどうなのか。何を持ち込んでいるのだろうか。

事務局

FMは超短波なので長距離には弱い。かといってスマートフォンを付けっぱなしにする訳にもいかないだろう。一応業務関係の方は業務無線を付けていると思う。FMはあまり聞かないだろう。

委 員

最近聞いていて「ああ、さくらFMやな」と思うのが交通情報。こと細かくまめに情報を流しているのを助かる。

議 長

FM放送の一つの新しい方向が増えた訳ですね。他にご意見は。この放送に限らず、さくらFMに対してご意見やご要望があればどうぞ。

委 員

父は86歳で大阪に住んでいるが、いずれは西宮にと思っておりこちらにもよく来る。市政ニュースや「宮っ子」を見て宮水学園を受けたいと望んだが、住民票が西宮でないので受けられないところが、サイマル放送で聞ける(「宮水学園教養講座」)ので、親のスマートフォンに入れて聞けるようにしてあげたい。

事務局

テキストの講座の番組(「西宮市生涯学習大学ラジオ講座」)の方は今月は終了したが、講義の「教養講座」は今夜放送がある。

議 長

他にご意見はないか。今朝の新聞で読んだが、兵庫県はクラシックのファンの層が厚く、芸文センターで行うクラシックトッププレーヤーのコンサートチケットが殆ど売れたとのこと。ロックも負けないように、またクラシックの方もいい番組を作ってほしい。

事務局

クラシックは現在では土曜日の朝9時から「気軽にクラシック」という番組をやっている。

委 員

西宮は大学生が多い。大学生達に例えば一週間枠を与えて任せて手作りで自由に番組作りをさせるというのはいかがでしょうか。そうすれば彼らの取り巻きの聞かだろし、卒業して就職し全国に散らばった時に長い目で見れば宣伝効果にならないか。そういった、ローカル放送のアナログ的な事をやってみてもいいのでは。2時間も3時間もといったのは無理でも、一週間のうち決まった時間帯30分間の枠をといるなら手作り感もあっていいのでは。

事務局

夕方のイヴニング・インフォメーションで第4月曜日の月1回、関学の放送部が担当して

いる。インフォメーションなので決まった時間にニュースや天気・交通情報を読むのは決まっているが、それ以外は自由にやってもらっている。この番組に来ていた部員が卒業後他局に就職した例もある。

委員

関学だけでなく他の大学もそういった機会を広げていったら面白いと思う。

事務局

「キャンパス in にしのみや」という番組もある。大学の放送部が持ち回りで、土・日曜日に担当している。

委員

武庫川女子大学は？

事務局

担当している。

委員

これ（タイムテーブル）を見て初めて知った。

委員

30分くらいの枠で？ 夕方に？

事務局

30分番組で夜23時から。「キャンパス in にしのみや」は関学だけが完成したものを持ち込んでいるが、あとの3校はさくらFMに来て収録している。

議長は委員にその他特にご意見がない旨を確認し、事務局に伝達事項を求めた。

事務局は次回の審議会の日程に関して日時調整をしたいため調査票をご提出頂き、後程ご連絡致する旨を伝えた。

議長は協議事項を全て終了したので本日の審議会を終了し閉会する旨を述べ、社長に挨拶を要請。

社長は審議会でご意見を頂いた事への謝意を述べ、閉会にあたって挨拶を行った。

議長は、午前11時45分に審議会閉会を宣した。

議事の経過を明確にするため、議事録を作成し、委員長及び出席委員の記名押印をする。

平成24年11月13日

西宮コミュニティ放送株式会社